

全国月間火山概況（平成 28 年 10 月）

阿蘇山の中岳第一火口では、8 日 01 時 46 分に爆発的噴火が発生しました。このことから、同日 01 時 55 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル 3（入山規制）に引き上げました。中岳第一火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

桜島では、GNSS 連続観測では、始良カルデラの地下のマグマだまりの膨張が続いていることから、火山活動が再び活発化する可能性があります。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

口永良部島では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、2014 年 8 月の噴火前よりもやや多い状態であることから、引き続き噴火の可能性があります。

新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

草津白根山では、湯釜火口の北から北東内壁及び水釜火口の北から北東側にかけての斜面での熱活動や、北側噴気地帯での活発な噴気活動が継続しています。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス組成と湯釜湖水の化学成分には火山活動の活発化を示す変化が引き続きみられ、湯釜の水温は平年よりも高い状態が続いています。

小規模な噴火が発生する可能性があることから、湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

浅間山では、山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震は多い状態となっており、火山活動はやや活発な状態で経過しています。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性がありますので、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

御嶽山では、火口列からの噴煙活動や、地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性があります。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

霧島山（新燃岳）では、火山性地震が時々発生しました。

GNSS 連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2015 年 1 月頃から停滞しています。また、新燃岳周辺の一部の基線で、2015 年 5 月頃からわずかに伸びの傾向がみられていましたが、2015 年 10 月頃から停滞しています。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性がありますので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

諏訪之瀬島の御岳火口では、噴火が時々発生しました。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

吾妻山では、大穴火口及び周辺の活発な地熱活動が継続していましたが、2016 年 7 月以降の現地調査で、地熱域の拡大は認められず、10 月 11 日に実施した現地調査でも特段の変化は認められませんでした。これらのことから、18 日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（活火山であることに留意）に引き下げました。

表 1 11月9日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・ 警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	阿蘇山、桜島、口永良部島
	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山、浅間山、御嶽山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	西之島、硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山である ことに留意）	アトサヌブリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、新潟焼山、焼岳、白山、箱根山、富士山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳥海山、栗駒山、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカランダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、八丈島、青ヶ島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆島、嬬婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山（新燃岳、御鉢以外）、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。



図 1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】

全国の主な火山の活動状況及び予報警報事項は以下のとおりです。その他の火山については、火山活動に特段の変化はなく、警報・予報事項に変更はありません。

秋田駒ヶ岳[噴火予報(噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)]

19 日に火山性地震が一時的に増加しましたが、そのほかの期間は少ない状態で経過しました。

地殻変動及び噴気活動にも変化はみられませんが、女岳では 2009 年以降拡大した地熱域が引き続き認められていますので今後の火山活動の推移に注意が必要です。

蔵王山[噴火予報(噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)]

19 日に振幅の小さな火山性微動が発生しましたが、そのほかの火山活動に特段の変化はありませんでした。

蔵王山では、2013 年から 2015 年にかけて火山活動の高まりがみられました。その後も火山性地震や火山性微動が時々発生していますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

吾妻山[噴火予報(噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)] ←18 日に火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制) から引下げ

吾妻山では、2014 年 12 月に、継続時間のやや長い火山性微動が発生し、その後火山性地震が増加しましたが、2016 年 5 月以降は地震の少ない状態で経過しています。火山性微動は 2015 年 5 月 6 日を最後に観測されていません。

地殻変動観測では、2014 年秋以降に一切経山付近の膨張を示す緩やかな変化がみられていましたが、2015 年 7 月頃から停滞または収縮の傾向になっています。

大穴火口では、2013 年から 2015 年にかけて地熱域の拡大がみられ、2015 年には大穴火口北西で新たに地熱域が確認されるなど、活発な熱活動が継続していましたが、2016 年 7 月以降の現地調査で、地熱域の拡大は認められず、10 月 11 日に実施した現地調査でも特段の変化は認められませんでした。

これらのことから、吾妻山では大穴火口周辺（火口から概ね 500m の範囲）に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなりましたので、18 日 15 時 00 分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（活火山であることに留意）に引き下げました。

大穴火口付近での熱活動は継続していますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

山に入る際には、火山ガスに注意してください。また、大穴火口付近で噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意してください。

草津白根山[火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

湯釜火口の北から北東内壁及び水釜火口の北から北東側にかけての斜面での熱活動や、北側噴気地帯での活発な噴気活動が継続しています。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス組成と湯釜湖水の化学成分には火山活動の活発化を示す変化が引き続きみられ、湯釜の水温は平年よりも高い状態が続いています。

2014 年 3 月以降火山活動の活発化を示す変化が観測されました。その後、地震観測、地殻変動観測および全磁力観測で活動低下の可能性を示す変化が認められているものの、火山ガス成分や湯釜湖水の化学組成は現在も活発化を示す状態が継続しています。小規模な噴火が発生する可能性があることから、湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。噴火時には、風下側で火山灰や小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺のくぼ地や谷地形などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがありますので、注意してください。

浅間山[火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震は多い状態となっており、火山活動はやや活発な状態で経過しています。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性がありますので、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。登山者等は地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、風下側では降灰及び風の影響を受

ける小さな噴石に注意してください。

新潟焼山[噴火予報(噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)]

2015 年夏頃から山頂部東側斜面の噴煙がやや高く上がる傾向が認められ、12 月下旬からは噴煙量も多くなっています。ごく小規模な噴火によると考えられる火山灰が 5 月や 7 月に確認されています。GNSS¹⁾ の観測では、2016 年 1 月頃から新潟焼山を南北に挟む基線で伸びがみられていましたが、夏以降は停滞傾向が認められます。

2015 年以降、火山性地震がやや増加しています。2016 年 5 月 1 日に増加した振幅の小さな火山性地震は次第に減少しましたが、以前の状態には戻っていません。

今後の火山活動の推移に引き続き注意してください。山頂から半径 1 km 以内(想定火口内)では、地元自治体等により立入規制が実施されています。登山者等は地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

御嶽山[火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

2014 年 10 月以降噴火の発生はなく、火山活動は緩やかな低下傾向が続いていますが、火口列からの噴煙活動や地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性があります。

火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してください。

箱根山[噴火予報(噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)]

火山性地震の発生は少なく、地震活動は低調に経過しています。また、地殻変動観測では、特段の変化はみられていません。

一方、大涌谷周辺の想定火口域では、噴気活動が活発なところがあります。大涌谷周辺の想定火口域では、噴気や火山ガスに引き続き注意してください。

西之島[火口周辺警報(火口周辺危険)]

西之島では、火山活動の低下が認められるものの、火口付近には高温領域が引き続き確認されています。火道域に海水が浸入した際には小規模な噴火が発生する可能性があることから、火口から概ね 500 m の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。また、これまでの噴火で流れ出た溶岩は、内部が高温になっていると考えられるほか、海岸部では崩れやすくなっていますので、火口から概ね 500m を超える範囲でも注意が必要です。

硫黄島[火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]

火山性地震はやや少ない状態で経過しています。11 月 3 日から 4 日にかけて(期間外)、一時的に地震が増加しました。GNSS¹⁾ 連続観測によると、地殻変動は隆起及び停滞を繰り返しています。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火が発生した地点(ミリオンダラーホール(旧噴火口)等)及びその周辺では噴火に警戒してください。

福岡ノ場[噴火警報(周辺海域警戒)及び火山現象に関する海上警報]

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

阿蘇山[火口周辺警報(噴火警戒レベル 3、入山規制)] ←10 月 8 日に火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)から引上げ

中岳第一火口では、7 日 21 時 52 分に噴火が発生し、その後 8 日 01 時 46 分に爆発的噴火が発生しました。このことから、8 日 01 時 55 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 2(火口周辺規制)から 3(入山規制)に引き上げました。その後、噴火は観測していません。

8日に気象庁機動調査班（JMA-MOT）が九州地方整備局の協力により実施した上空からの観測、及び12日に実施した現地調査で、火口周辺に大きな噴石が飛散したことを確認しました。8日に実施した現地調査及び電話による聞き取り調査では、阿蘇山の北東側で多量の降灰となっていたほか、熊本県、大分県、愛媛県、香川県で降灰を確認しました。熊本大学教育学部、京都大学火山研究センター、産業技術総合研究所及び気象庁が実施した調査では、8日の爆発的噴火に伴う噴出物の総量は50～60万トン程度と見積もられました。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、7日には1日あたり15,000トンと非常に多い状態でした。8日の爆発的噴火後は600～1,600トンと減少しましたが、11月1日（期間外）は2,600トンと再び増加傾向となっています。

火山性微動の振幅は7日21時52分の噴火前まで大きな状態で経過しました。噴火後は次第に小さくなりましたが、B型地震が急増しました。8日01時30分頃から火山性微動の振幅が、更に小さくなりB型地震の発生もなくなり、01時46分に爆発的噴火となりました。その後、火山性微動の振幅は、9日以降概ね小さな状態で経過し、火山性地震はやや減少しました。

傾斜計では、8日の爆発的噴火の前に火口方向の隆起がみられましたが、噴火後に火山活動に伴う特段の変化は認められません。GNSS連続観測では、山体の膨張の可能性が考えられるわずかな伸びの傾向が、2016年7月頃から認められています。

中岳第一火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく、風の影響を受ける小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。また、火山ガスに注意してください。

霧島山（新燃岳）[火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

新燃岳では火山性地震が時々発生しました。

GNSS¹⁾連続観測によると、新燃岳の北西数kmの地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2015年1月頃から停滞しています。また、新燃岳周辺の一部の基線で、2015年5月頃からわずかに伸びの傾向が認められていましたが、2015年10月頃から停滞しています。

新燃岳ではこれまでも火山性地震が時々発生しており、火口内及び西側斜面では弱い噴気や熱異常域が確認されていることから、今後の火山活動の推移に注意してください。

新燃岳では火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性がありますので、新燃岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）[噴火予報（活火山であることに留意）]

硫黄山火口周辺の噴気活動を伴った熱異常域は、引き続き拡大傾向にありますが、温度や噴気の量に大きな変化は認められません。

えびの高原（硫黄山）周辺では、突発的な噴出現象が発生する可能性があるため注意が必要です。噴気地帯の周辺では、火山ガス（硫化水素）にも注意してください。

桜島[火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

昭和火口及び南岳山頂火口では、ごく小規模な噴火も観測されていません。火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されていません。火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、少ない状態でした。

昭和火口及び南岳山頂火口の噴火活動は2016年8月以降低下していますが、GNSS連続観測では、始良カルデラの地下のマグマだまりの膨張が続いていることから、火山活動が再び活発化する可能性があります。2015年1月頃から地殻変動の膨張速度がやや増大しており、引き続き火山活動の推移に注意が必要です。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流に注意してください。

口永良部島[火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)]

口永良部島では、2015年6月19日のごく小規模な噴火後、噴火は観測されていません。

火映は観測されておらず、新岳火口の西側割れ目付近の熱異常域の温度も低下した状態が続いています。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、1日あたり50～500トンで経過しています。

2015年5月29日と同程度の噴火が発生する可能性は低くなっていますが、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、2014年8月の噴火前よりもやや多い状態で経過していることから、引き続き噴火の可能性があります。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。降雨時には土石流の可能性があるので注意してください。

諏訪之瀬島[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

御岳^{おたけ}火口では、噴火が時々発生しました。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください

（火山の順は活火山総覧（第4版）による）

1）GNSS（Global Navigation Satellite Systems）とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成 28 年 11 月 9 日現在）

（１）主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2016年 3 月23日噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2008年 9 月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年 4 月10日噴火予報（レベル 1、平常） 2015年 7 月28日火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル 1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2015年 2 月24日噴火予報（レベル 1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2015年10月 1 日噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2008年 6 月 9 日噴火予報（レベル 1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常）
	恵山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2016年 3 月23日噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
東北地方	岩木山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2016年 7 月26日噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2013年 7 月25日噴火予報（レベル 1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル 1、平常）
	鳥海山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2015年 4 月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年 6 月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年 7 月26日噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（レベル 1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2009年 3 月31日噴火予報（レベル 1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2009年 3 月31日噴火予報（レベル 1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常） 2009年 3 月31日噴火予報（レベル 1、平常）
	日光白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月 1 日噴火予報（平常）

	火山名	特別警報、警報及び 予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	草津白根山	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2009年4月10日噴火予報(レベル1、平常)切替 2014年6月3日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	浅間山	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2008年8月8日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年2月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年2月3日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2009年4月7日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年4月15日噴火予報(レベル1、平常) 2015年6月11日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	新潟焼山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	焼岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	乗鞍岳	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	御嶽山	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年3月31日噴火予報(レベル1、平常) 2014年9月27日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2014年9月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年1月19日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年3月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年6月26日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	白山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年9月2日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	富士山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	箱根山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常) 2015年5月6日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月30日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2015年9月11日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年11月20日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	伊豆東部火山群	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	新島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	神津島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	三宅島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年3月31日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月5日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	八丈島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	青ヶ島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	西之島	火口周辺警報(火口周辺危険)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2013年11月20日火口周辺警報(火口周辺危険) 2014年6月3日火口周辺警報(入山危険) 2014年6月11日火口周辺警報(入山危険)切替 2015年2月24日火口周辺警報(入山危険)切替 2016年2月17日火口周辺警報(入山危険)切替 2016年8月17日火口周辺警報(火口周辺危険)切替
	硫黄島	火口周辺警報(火口周辺危険)	2007年12月1日火口周辺警報(火口周辺危険)
	福徳岡ノ場	噴火警報(周辺海域警戒)	2007年12月1日噴火警報(周辺海域警戒)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・ 南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常） 2016年７月26日噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常）
	阿蘇山	火口周辺警報（レベル３、入山規制）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常） 2011年５月16日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2011年６月20日噴火予報（レベル１、平常） 2013年９月25日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル１、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2014年３月12日噴火予報（レベル１、平常） 2014年８月30日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2015年９月14日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2015年１１月２４日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2016年10月８日火口周辺警報（レベル３、入山規制）
	雲仙岳	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常） 2008年８月22日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル１、平常） 2010年３月30日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2010年４月16日噴火予報（レベル１、平常） 2010年５月６日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2011年１月26日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2011年１月31日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2011年２月１日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2011年３月22日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2012年６月26日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル１、活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（レベル１、平常）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月１日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年５月１日噴火予報（平常） 2016年２月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年３月29日噴火予報（活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報（レベル３、入山規制）	2007年12月１日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2008年２月３日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2008年２月20日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2008年４月８日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2008年７月14日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2008年７月28日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2008年８月28日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2009年２月２日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2009年２月19日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2009年３月２日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2009年３月10日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2009年４月24日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2009年７月19日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2010年９月30日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2012年３月12日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2012年３月21日火口周辺警報（レベル３、入山規制）切替 2015年８月15日噴火警報（レベル４、避難準備） 2015年９月１日火口周辺警報（レベル３、入山規制） 2015年１１月２５日火口周辺警報（レベル２、火口周辺規制） 2016年２月５日火口周辺警報（レベル３、入山規制）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	薩摩硫黄島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常）
	口永良部島	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

注）警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（＊印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、＊印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山＊、摩周、雄阿寒岳＊、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、バルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。